

当院で使用している多焦点眼内レンズ（老眼治療）一覧表

レンズの種類						
光学部デザイン	回折型（3焦点）	回折型（連続焦点）	回折型（3焦点）	回折型（連続焦点）	回折型（3焦点）	波面制御型（焦点拡張型）
乱視矯正レンズの設定	あり	あり	あり	あり	なし	なし
レンズ度数間隔（ジオプター）	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
焦点の特性	遠方+中間+近方	遠方～近方	遠方+中間+近方	遠方～近方	遠方+中間+近方	遠方～中間
近見の焦点距離	40 cm / 60 cm	40 cm（連続焦点）	40 cm / 80 cm	35 cm（連続焦点）	35 cm / 70 cm	60cm（連続焦点）
グレア・ハローの自覚	あり	あり	あり	あり	あり	ほぼ無し
読書	○	○	○	○	○	△
パソコン作業	◎	◎	◎	◎	◎	○
スポーツ（ゴルフ）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
夜間運転	△	△	△	△	△	◎
生産国	アメリカ	アメリカ	日本	アメリカ	アメリカ	アメリカ
メーカー	アルコン社	AMO社	HOYA社	AMO社	BVI社	アルコン社
備考	選定療養	選定療養	選定療養	選定療養	選定療養	選定療養
	<p>遠くから近くまでピントが合う3焦点レンズで、選定療養の3焦点レンズとして実績があるレンズです。ハロ・グレアが若干出やすいです。選定療養の多焦点レンズの中ではバランスが良いレンズです。</p>	<p>遠くから近くまで連続的にピントが合うレンズで、同じメーカーのテクニス シナジーと比べて手元の見え方は少し弱いですが、ハロ・グレアは軽減されています。術後の残余乱視に強いレンズです。</p>	<p>遠くから近くまでピントが合う3焦点レンズです。ハロ・グレアの低減が期待されるデザインで、軽度の乱視にも対応可能です。日本製の多焦点眼内レンズです。</p>	<p>焦点拡張型と2焦点レンズを組み合わせたレンズで、遠くから近くまでピントが合うレンズです。ハロ・グレアが強めのため、夜間の運転をする方にはおすすめしていませんが、近くをしっかりと見たい方に向いています。</p>	<p>遠くから近くまでピントが合う3焦点レンズで、自由診療の3焦点レンズとして実績があるレンズです。ハロ・グレアは若干出やすいです。夜間の運転が少ない方で、近くをしっかりと見たい方に適しています。</p>	<p>遠方から中間まで連続的に見えるレンズ。単焦点眼内レンズと同等の良好なコントラストで、ハロ・グレアがほとんど無いため、夜間運転する方やスポーツをする方に最適。手元はメガネが必要なことがあります。</p>